

日頃より当院の運営に格別のご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。当院職員の新型コロナウイルス感染が判明しましたので、以下のとおりお知らせいたします。

#### 《発生のご報告》

- ・ 8月30日に職員1名（事務職）が新型コロナウイルスに感染したことが判明しました。
- ・ 感染経路は約1週間前に感染が判明し自宅療養となっていた同居家族からの家庭内感染と推定されています。
- ・ 当該職員は同居家族の感染判明時より勤務停止となっておりましたので院内に濃厚接触にあたる患者様や職員はおりません。
- ・ 当該職員は5月に2回のワクチン接種を終えており、いわゆるブレイクスルー感染です。

---

#### 【職員の感染が判明した場合の当院の対応】

- ・ 症状発症時（無症状者は感染判明時）は直ちに勤務を停止するとともに、感染性のある期間とされる症状出現前2日間において濃厚接触者にあたる患者様、職員の特定を行います。また感染経路の調査を行います。
- ・ 念のため、濃厚接触にはあたらないものの、軽微な接触の可能性のある患者様、職員の特定を行います。
- ・ 特定された対象者には健康観察を行います。場合によっては複数回の検査（PCR検査など）、隔離等を行い、安全を確認します。
- ・ 患者様に対して検査（PCR検査など）、隔離等を行う場合は、該当患者様の保証人様に個別にご連絡いたします。
- ・ 感染判明時は直ちに所轄保健所に経緯を報告し、連携しております。

---

この度は職員の感染者発生に関し、ご心配をおかけしておりますこととお詫び申し上げます。

デルタ株に起因する東京の爆発的な感染拡大により、職員の同居家族の感染が散発しており、職員が濃厚接触者として長期にわたり自宅隔離になるケースや、同居家族から職員が感染するケースが複数発生しています。当院は職員の95%以上、患者様の90%以上がワクチン接種済みですが、あらためて厳戒態勢

にてウイルスの持ち込み予防、および早期発見・拡大防止に全力をあげております。

感染力の強いデルタ株による爆発的感染拡大により新型コロナウイルス感染症との戦いは新たなステージに入っております。患者様の安全と心豊かな毎日をお守りすべく、職員一同努力して参りますので、引き続き、皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。また、皆様もくれぐれもご自愛の上、このコロナ禍を乗り越えていただけますようお願い申し上げます。

なお、職員感染者発生のお知らせは、適時性と発送作業の業務負担を鑑み、関係する保証人様への直接のご連絡に加えて、ホームページを中心にお知らせする予定でおります。何卒ご了承ください。

2021年9月1日

医療法人社団慶成会  
青梅慶友病院  
理事長 大塚 太郎

#### 【職員の感染状況（直近3か月）】

<u>職種</u>	<u>陽性確定日</u>
病棟職員（清掃担当）	8月5日
事務職員（庭園管理担当）	8月15日
病棟職員（事務職）	8月30日